



【伴走型小規模事業者支援推進事業】

# 呉広域商工会 経営支援事例のご紹介



地域資源  
活用

新商品  
開発

獣害駆除された  
シカのレザー商品の開発支援

製造業

(有) 土本商会 土本さま

安浦地区

## ● 相談内容 ●

有限会社土本商会の土本様は、農作物被害防止のため駆除されたシカ皮が廃棄されている現状があり、これを地域資源として活かし、命の有効活用と付加価値創出を目指す強い思いがありました。その中で、当商工会が令和6年度に実施した「専門家と若者による新商品開発調査事業」の参加事業者を募集したところ応募があり、獣害駆除されたシカの皮を有効活用し、レザー商品として商品化したいとの相談でした。しかし、原材料の安定供給や販路開拓など課題が多く、商工会に支援を求めてこられました。

## ● サポート内容 ●

令和6年9月に土本様に対して個別ヒアリングを行い、課題や希望を整理しました。その後、10月上旬にキックオフミーティングを開催し、専門家と若手メンバーを交えて商品コンセプトやターゲット層を検討しました。ミーティング後、商工会は製造先として広島東商工会会員事業者を紹介しました。

土本商会様が製造元と直接連絡を取り、仕様やデザインを調整しながら試作品の製作を進めた結果、パスケースが完成しました。今後は、完成したパスケースの販売を推進していくために、販路開拓に向けた準備を進めています。

## ● 成果内容 ●

廃棄されていたシカ皮を活用したレザー製品の試作品(パスケース)が完成し、土本様にとって新たな事業展開の第一歩となりました。命の有効活用という社会的意義を持つ商品開発は、SDGsの観点からも評価することができ、地域ブランド化の可能性を広げています。

今後は、農作業用レザー商品の開発や商談会出展を通じて販路拡大を図り、地域資源を活かした持続的な事業成長を目指していきます。



販路拡大  
販促支援

## 令和7年度オールクレ商談会開催!!

本  
所



## ● オールクレ商談会とは ●

呉広域商工会では、伴走型小規模事業者支援推進事業の一つとして、令和元年度から「オールクレ商談会」を開催しており、令和8年1月15日に第7回目となる商談会を開催しました。(令和7年度に「オールクレ・クレコレバイヤーズ商談会」から「オールクレ商談会」に名称変更しました。)

この商談会は呉市や呉市内の経済団体、金融機関などの協力のもと開催される呉市最大級の商談会となっており、今年度は20者の事業者が出展、23者のバイヤーの参加に加え、例年実施している音戸高校の生徒による模擬商談の場も設けるなど、盛況のうちに終わることができました。

## ● 商談会に向けてのサポート ●

商談会本番に向けて、当会では「商談会事前セミナー」と「ブラッシュアップ相談会」を実施しています。今年度の「商談会事前セミナー」では効果的なFCPシートの作成方法や成約率を高める取組手法など、また、「ブラッシュアップ相談会」では商品の完成度を高めることや商談会に向けての最終調整等を目的に、それぞれ専門家によるセミナー・相談会を開催いたしました。また、さらに踏み込んだ支援を希望される事業者様に対しては、個別の「専門家派遣事業」による課題解決にも取り組んでおり、初心者の方でも商談会にチャレンジできるように、伴走支援を行っています。

## ● 出展者と担当指導員の声 ●

<出展者の声> (アンケートより一部抜粋)

- ・商品パッケージや形状に対してバイヤー様からご意見を頂いたことで、自社の商品の改善点や、ターゲットの設定、最適な販売先などに気づくことができました。
- ・フリー商談でほぼ成約が決まった先がありました。
- ・商談した多くの先から見積依頼をもらい、手ごたえを感じる事ができました。

<担当指導員の声>

この度の商談会では139件の商談と3社のライブコマースを実施することができました。短い商談時間の中で具体的な成約に至ることは難しいですが、直接バイヤーと商談を重ねることで、自社の商品の良い点、足りない点に気づくことができる良い機会となります。1社との商談がうまくいかなくても、その経験の積み重ねが自社の成長に繋がることと思います。出展までのサポートも可能ですので、初心者の方でもぜひ、この商談会を活用して、商品開発・販路開拓に結びつけて頂けたら幸いです。販路拡大をご検討の方は、当会へお声がけください。



## ● 研修目的 ●

研修目的は、国・県・市が推進する「DX（デジタルトランスフォーメーション）」の知識習得と、導入に向けた課題解決のヒントを探ることと、今年度の商工会重点方針でもある「自立・自走する経営力強化」の仕組みづくり、および「DX導入」による生産性向上について、会員事業者の見識を深めることを目的に本研修を実施しました。

## ● 研修内容 ●

令和7年8月26日から27日の1泊2日で、商業部会・工業部会合同での研修会を実施しました。

視察先は、西日本最大級の建築・商業・ITの総合展であるインテックス大阪の「JAPAN BUILD OSAKA」です。本研修には、両部会長や正副会長など総勢18名が参加しました。



### 研修ポイント：商業施設・店舗DX（商業分野） 建設DX（工業分野）

○商業施設・店舗DXについては、消費行動の多様化に対応するデジタルマーケティングや、店舗運営を省力化する最新のキャッシュレス決済、在庫管理の自動化ソリューション、無人店舗システム、警備ロボットなどを中心に多くのブースを視察しました。

○建設DXについては、AIによる工程管理の最適化や、熟練技能をデジタル化する技術、BIM・CIM・CAD・ICT建機、次世代足場、現場の負荷を軽減する省人化ロボットが実演しているブースなどを中心に視察しました。



## ● 研修の成果 ●

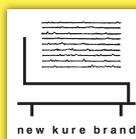
参加者から「先端技術の視察は今後も大切なことと感じた」「土木建築業や製造業に役立つ技術が多かった」「興味はあるがコストが掛かる」「トレンドを掴めた」「多くの事業者に参加して欲しい」「将来出展する事業者が出てくれる事があればいい」など多くの感想をいただきました。

今後も、多くの会員事業者に対し「DX」を単なる「コスト」ではなく、経営力強化のための「投資」として捉えていただけるよう、その必要性をお伝えするとともに、導入支援を進めていきます。



## 【事務局よりお知らせ】

DXを使った「作業の効率化」や「生産性の向上」に取り組んでみませんか。  
専門家（DXコーディネーター）が貴社の現場を訪問し、改善策を提案します。  
無料ですので、お気軽にご相談ください。



発行／令和8年1月  
呉広域商工会  
呉市川尻町東2丁目3-23  
TEL 0823-70-5660

HPアドレス <https://www.kure-kouiki.jp/>



音戸支所／52-2281 倉橋支所／53-0030  
川尻支所／87-2139 安浦支所／84-5800  
蒲刈支所／66-1055 豊支所／66-2020